



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月8日

上場会社名 株式会社今仙電機製作所

上場取引所 東 名

コード番号 7266 URL <http://www.imasen.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 藤掛 治

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 大野 真澄

TEL 0568-67-1211

四半期報告書提出予定日 平成24年11月9日

配当支払開始予定日

平成24年12月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	42,011	17.5	1,814	130.7	1,845	130.4	1,158	400.0
24年3月期第2四半期	35,741	△15.1	786	△76.9	801	△74.1	231	△85.3

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 979百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 △73百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	65.70	58.33
24年3月期第2四半期	12.90	11.66

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	68,464	33,693	47.9	1,861.49
24年3月期	67,014	32,914	47.7	1,815.17

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 32,813百万円 24年3月期 31,996百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
25年3月期	—	10.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	87,800	11.4	3,700	31.6	3,700	37.4	2,400	63.1	136.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(注) 四半期連結財務諸表規則第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	18,172,737 株	24年3月期	18,172,737 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	545,380 株	24年3月期	545,306 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	17,627,357 株	24年3月期2Q	17,957,474 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) セグメント情報等	9
(7) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災の復興需要などにより緩やかな回復基調で推移いたしました。欧州債務問題や長期化する円高、直近の日中外交問題の影響により依然不透明な状況が続いております。

自動車業界におきましては、震災からの復興需要およびエコカー補助金などの効果により生産、販売ともに増加いたしました。

このような経営環境の中で当社グループは、新拠点操業準備に関わる費用の増加があったものの、今期より掲げた新長期ビジョン「Dream 2020」に沿って、市場環境や得意先のニーズに柔軟に対応できるよう経営体質の改善に取り組んだ結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は42,011百万円（前年同期比17.5%増）、経常利益は1,845百万円（前年同期比130.4%増）、四半期純利益は1,158百万円（前年同期比400.0%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(a) 自動車部品関連事業

震災後の自動車減産からの回復およびエコカー補助金の効果、ならびに洪水被害から回復したタイを中心としたアジア圏における生産が増加したことから、売上高は39,851百万円（前年同期比18.9%増）、営業利益は1,904百万円（前年同期比149.6%増）となりました。

(b) ワイヤハーネス関連事業

航空機関連向けの受注品目構成の変化にともなう採算悪化などにより、売上高は1,202百万円（前年同期比1.5%減）、営業損失は116百万円（前年同期は3百万円の利益）となりました。

(c) 福祉機器関連事業

車いす、義足ともに販売が低調であったことから、売上高は540百万円（前年同期比0.7%減）、営業利益は32百万円（前年同期比8.8%減）となりました。

(d) 自動車販売関連事業

当社グループにおける国内自動車販売は、エコカー補助金対象モデルの取り扱いが少なく販売が低調であったことから、売上高は416百万円（前年同期比6.8%減）、営業損失は12百万円（前年同期は21百万円の損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

(イ) 資産

当第2四半期末における総資産は、68,464百万円（前期末比1,449百万円の増加）となりました。流動資産は、現金及び預金の増加（1,293百万円）などにより、39,798百万円（前期末比568百万円の増加）、固定資産は、有形固定資産の増加（1,583百万円）などにより、28,666百万円（前期末比881百万円の増加）となりました。

(ロ) 負債

当第2四半期末における負債は、34,771百万円（前期末比670百万円の増加）となりました。流動負債は、短期借入金の減少（1,740百万円）などにより、26,262百万円（前期末比2,575百万円の減少）、固定負債は、社債の増加（3,495百万円）などにより、8,508百万円（前期末比3,245百万円の増加）となりました。

(ハ) 純資産

当第2四半期末における純資産は、四半期純利益（1,158百万円）などにより、33,693百万円（前期末比779百万円の増加）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果増加した資金は、4,563百万円（前年同期比94.9%増）、投資活動に使用した資金は、3,959百万円（前年同期比61.5%増）、財務活動の結果増加した資金は、630百万円（前年同期は1,576百万円の減少）となりました。

この結果、当第2四半期末の現金及び現金同等物の残高は6,677百万円と前第2四半期末に比べ1,141百万円の減少となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、4,563百万円の増加となりました。これは主として、税金等調整前四半期純利益が1,918百万円、減価償却費が1,998百万円、売上債権の減少額が1,581百万円であったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、3,959百万円の減少となりました。これは主として、有形固定資産の取得による支出が3,932百万円であったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、630百万円の増加となりました。これは主として、短期借入金が増加した2,358百万円純減したこと、社債の発行による収入が3,480百万円であったことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、欧州経済の低迷や日中関係の悪化による自動車販売の低迷により受注の減少が予想され、前回発表予想を下回る見込みとなりましたので、平成24年5月10日に公表しました業績予想を修正いたします。

詳細は本日公表しております、業績予想の修正に関するお知らせをご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年 3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年 9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,711	7,004
受取手形及び売掛金	18,667	18,835
電子記録債権	4,906	3,216
たな卸資産	5,522	6,192
その他	4,441	4,552
貸倒引当金	△19	△2
流動資産合計	39,229	39,798
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,901	7,350
機械装置及び運搬具（純額）	5,691	6,858
その他（純額）	10,486	10,453
有形固定資産合計	23,079	24,662
無形固定資産		
その他	695	717
無形固定資産合計	695	717
投資その他の資産		
投資有価証券	3,603	2,896
その他	441	439
貸倒引当金	△35	△50
投資その他の資産合計	4,010	3,285
固定資産合計	27,784	28,666
資産合計	67,014	68,464
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,067	8,792
電子記録債務	—	3,995
1年内償還予定の社債	3,010	3,010
短期借入金	4,253	2,513
未払法人税等	491	609
賞与引当金	1,182	1,192
その他	6,832	6,147
流動負債合計	28,837	26,262
固定負債		
社債	15	3,510
長期借入金	1,126	852
退職給付引当金	1,150	983
その他	2,971	3,162
固定負債合計	5,262	8,508
負債合計	34,100	34,771

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年 3月31日)	当第2 四半期連結会計期間 (平成24年 9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,548	4,548
資本剰余金	4,281	4,281
利益剰余金	24,639	25,621
自己株式	△438	△438
株主資本合計	33,030	34,012
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,106	676
為替換算調整勘定	△2,140	△1,875
その他の包括利益累計額合計	△1,033	△1,199
少数株主持分	917	880
純資産合計	32,914	33,693
負債純資産合計	67,014	68,464

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	35,741	42,011
売上原価	31,632	36,256
売上総利益	4,108	5,754
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	1,162	1,447
給料手当及び賞与	938	1,031
賞与引当金繰入額	147	175
退職給付費用	34	36
減価償却費	40	40
その他	999	1,207
販売費及び一般管理費合計	3,322	3,940
営業利益	786	1,814
営業外収益		
受取利息	25	29
受取配当金	32	38
その他	79	111
営業外収益合計	138	180
営業外費用		
支払利息	58	80
為替差損	47	33
その他	17	34
営業外費用合計	123	148
経常利益	801	1,845
特別利益		
固定資産売却益	0	0
受取保険金	—	146
特別利益合計	0	147
特別損失		
固定資産処分損	9	16
投資有価証券評価損	4	58
特別損失合計	13	74
税金等調整前四半期純利益	788	1,918
法人税、住民税及び事業税	432	725
法人税等調整額	99	48
法人税等合計	531	773
少数株主損益調整前四半期純利益	256	1,144
少数株主利益又は少数株主損失(△)	25	△13
四半期純利益	231	1,158

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	256	1,144
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△390	△435
為替換算調整勘定	59	270
その他の包括利益合計	△330	△165
四半期包括利益	△73	979
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△94	992
少数株主に係る四半期包括利益	20	△13

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	788	1,918
減価償却費	1,965	1,998
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△191	△166
賞与引当金の増減額 (△は減少)	8	10
受取利息及び受取配当金	△58	△68
支払利息	58	80
投資有価証券評価損益 (△は益)	4	58
固定資産処分損益 (△は益)	8	15
売上債権の増減額 (△は増加)	1,662	1,581
たな卸資産の増減額 (△は増加)	616	△629
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,141	△362
その他	408	767
小計	3,130	5,202
利息及び配当金の受取額	56	53
利息の支払額	△60	△79
法人税等の支払額	△785	△613
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,341	4,563
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	△0	47
有形固定資産の取得による支出	△2,382	△3,932
有形固定資産の売却による収入	14	27
投資有価証券の取得による支出	△20	△22
その他	△62	△78
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,450	△3,959
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△467	△2,358
長期借入れによる収入	—	449
長期借入金の返済による支出	△367	△108
社債の発行による収入	—	3,480
社債の償還による支出	—	△5
リース債務の返済による支出	△518	△628
配当金の支払額	△197	△176
その他	△26	△23
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,576	630
現金及び現金同等物に係る換算差額	8	91
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,677	1,327
現金及び現金同等物の期首残高	9,496	5,350
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,818	6,677

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間（自平成23年4月1日至平成23年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自動車 部品関連 事業	ワイヤー ハーネス 関連事業	福祉機器 関連事業	自動車 販売関連 事業	合計		
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	33,529	1,221	544	446	35,741	—	35,741
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	2	0	0	2	△2	—
計	33,529	1,223	544	446	35,744	△2	35,741
セグメント利益又は損失(△)	762	3	35	△21	780	5	786

(注) 1. セグメント間取引消去によるものです。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間（自平成24年4月1日至平成24年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自動車 部品関連 事業	ワイヤー ハーネス 関連事業	福祉機器 関連事業	自動車 販売関連 事業	合計		
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	39,851	1,202	540	416	42,011	—	42,011
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	12	0	0	12	△12	—
計	39,851	1,214	540	416	42,023	△12	42,011
セグメント利益又は損失(△)	1,904	△116	32	△12	1,808	5	1,814

(注) 1. セグメント間取引消去によるものです。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。